

研究発表プログラム

口頭発表時間

発表 12分

質疑討論 3分

ポスター発表時間

各1時間30分

(前半：奇数番号，後半：偶数番号)

9月24日(水)9:30~11:45

<A会場>口頭発表

気候変動(座長: 力石國男)

- | | | |
|-------|---|---|
| A1-01 | ドームふじ氷コアに記録された間氷期における鉄濃縮とCO ₂ 濃度の関係 | 佐藤弘康○, 鈴木利孝(山形大学大学院理工学研究科), 飯塚芳徳(北海道大学低温研究所), 平林幹啓, 本山秀明, 藤井理行(国立極地研究所) |
| A1-02 | 温暖化による積雪水量減少の気候的特性 | 水津重雄(株式会社 ジオシステムズ) |
| A1-03 | 日本の積雪地域の気温・降水量・最深積雪間の関係と気候変化に対する応答の特徴 | 石坂雅昭(独)防災科学技術研究所) |
| A1-04 | 気候研究のための積雪サブグリッド被覆率モデルの改良 | 高田久美子○(独立行政法人海洋研究開発機構), Glen E. Liston(コロラド州立大学) |
| A1-05 | 全球気候モデルの熱物理過程表現に対する高緯度土壌熱・水変動の感度実験-大気結合モデルでの評価- | 斉藤和之(独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター/アラスカ大学フェアバンクス校 国際北極圏研究センター) |
| A1-06 | 十勝平野における温暖化時の土壌凍結深の推定 | 井上聡○(独)農業環境技術研究所), 廣田知良, 岩田幸良, 根本学(独)農研機構 北海道農業研究センター), 林正貴(カルガリー大学地球科学部), 長谷川周一(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター) |

寒冷圏水循環(座長: 斉藤和之)

- | | | |
|-------------------|--|--|
| A1-07 | 東シベリアタイガ林の水・エネルギー収支の長期推定-特に最近の土壌水分・温度に関して- | 山崎剛○(東北大学大学院理学研究科/海洋研究開発機構地球環境観測研究センター), 飯島慈裕(海洋研究開発機構地球環境観測研究センター), 石川守(北海道大学大学院地球環境科学研究院/海洋研究開発機構地球環境観測研究センター) |
| A1-08 | 土地利用変化に伴う積雪分布と水収支の変化-北海道北部の多雪地帯を対象として- | 鈴木和良○(海洋研究開発機構・地球環境観測研究センター), 兒玉裕二, 中井太郎(北海道大学低温科学研究所), Glen E. Liston(Cooperative Institute for Research in the Atmosphere, Colorado State University), 山本一清(名古屋大学大学院生命農学研究科), 大畑哲夫(海洋研究開発機構・地球環境観測研究センター), 石井吉之, 隅田明洋, 原登志彦(北海道大学低温科学研究所), 太田岳史(名古屋大学大学院生命農学研究科) |
| A1-09 | 東シベリアNo. 31氷河周辺の水蒸気収支解析 | 遊馬芳雄○(琉球大学理学部), 高橋修平(北見工業大学) |
| A1-10 (A4
へ変更) | 群馬県草津町氷谷における天然氷の形成過程(I)- | 和泉薫○(新潟大学災害復興科学センター), 山口健太郎(新潟大学大学院自然科学研究科), 河島克久(新潟大学災害復興科学センター) |

9月24日(水)9:45~12:00

<B会場>口頭発表

雪氷物理(座長: 島田亙, 竹谷敏)

- | | | |
|----------------------|----------------------|-----------|
| B1-01
(キャン
セル) | ブロッキング電極を用いた雪試料の誘電測定 | 竹井巖(北陸大学) |
|----------------------|----------------------|-----------|

B1-02	宇宙における強誘電体の氷について-中性子回折実験で存在提唱-	深澤裕○(日本原子力研究開発機構), 荒川雅(東京大学大学院理学系研究科)
B1-03	中性子回折実験による宇宙に存在する強誘電体氷の構造推定及び赤外分光法を用いた強誘電体氷の観察	荒川雅○(東京大学大学院理学系研究科 大学院生/日本原子力研究開発機構), 深澤裕(日本原子力研究開発機構 研究副主幹・工博), 鍵裕之(東京大学大学院理学系研究科 准教授・理博)
B1-04	過冷却微水滴を補足して成長する樹枝状雪結晶	油川英明(北海道教育大学岩見沢校)
B1-05	復氷過程におけるワイヤー表面の温度分布	田中るみ○, 対馬勝年(富山大学)
B1-06	相似則を用いた模型実験によるスノープラウの排雪抵抗評価方法-スケール効果の確認と妥当性の検討-	中嶋大智○, 鎌田慈, 宍戸真也, 大橋昭典, 飯倉茂弘, 遠藤徹(鉄道総合技術研究所)
B1-07	TBAB準包接水和物結晶の核生成時におけるメモリー効果	島田亙○(富山大学大学院理工学研究部(理学)), 高井香織, 大島基(富山大学理学部)
B1-08	Xeハイドレートにおける格子定数の占有率依存性	荒畑徹○(明治大学), 河村雄行(東京工業大学), 深澤倫子(明治大学)

9月24日(水)9:30~12:00

<C会場>口頭発表

屋根雪, 建物周りの積雪(座長:堤拓哉, 持田 灯)

C1-01	屋根の雪庇を防止する格子フェンスの効果-橋梁の落雪防止用格子フェンスの住宅への適用-	川村文芳○(社団法人北海道開発技術センター), 竹内政夫(NPO法人雪氷ネットワーク)
C1-02	不落下式屋根の開発に関する研究-新潟県長岡市栃尾原町において-	深澤大輔(新潟工科大学)
C1-03	振動による屋根雪の滑動を考慮した木造住宅の地震応答解析について	千葉隆弘○, 苔米地司(北海道工業大学空間創造学部建築学科), 高橋徹(千葉大学大学院工学研究科 建築・都市科学専攻), 植松武是(北海道立北方建築総合研究所)
C1-04	札幌市における木造住宅の耐震性について-その3 地震応答解析による耐震性の検討-	宗像真木彦○(北海道工業大学大学院建築工学専攻), 千葉隆弘, 苔米地司(北海道工業大学建築学科), 植松武是(北海道立北方建築総合研究所), 高橋徹(千葉大学大学院工学研究科 建築・都市科学専攻)
C1-05	屋根材一体型太陽電池アレイ上の雪滑落時のモジュール裏面温度	岡戸祐介○, 佐藤徳紀(山形大学大学院理工学研究科 大学院生), 東山禎夫(山形大学大学院理工学研究科 教授・工博)
C1-06	農業用フィルムにおける滑雪状況の屋外観測	鈴木司○(北海道工業大学建築工学専攻), 千葉隆弘, 苔米地司(北海道工業大学建築学科)
C1-07	滑落雪堆積形状推定式の見直しと新しい予測方法の提案	鈴木基倫○, 高橋徹(千葉大学大学院工学研究科), 千葉隆弘, 苔米地司(北海道工業大学空間創造学部)
C1-08	積雪寒冷地域に建つ低層建築物における平面形状および風向の変化が屋根上の積雪分布に及ぼす影響-3/10勾配屋根の場合-	堤拓哉○(北海道立北方建築総合研究所), 千葉隆弘, 苔米地司(北海道工業大学)
C1-09	列柱式高床建物周囲の雪の吹きだまりに関する研究-高床構造の充実率が吹きだまりに与える影響-	佐藤泰春○(日本大学大学院理工学研究科), 半貫敏夫(日本大学理工学部), 阿部修(防災科学技術研究所・新庄)
C1-10	屋上駐車場における空調設備排気熱の融雪作用について	湯川崇○(北海道工業大学大学院建設工学専攻), 谷口尚弘, 苔米地司(北海道工業大学)

9月24日(水) 10:00~17:00

<P1会場> ポスター発表

コアタイム14:00~15:30(奇数番号)

コアタイム15:30~17:00(偶数番号)

雪氷物理

P1-01	位相コントラストX線イメージング法によるTHF ハイドレートの三次元定量解析	竹谷敏○(産業技術総合研究所), 米山明男(日立製作所基礎研究所), 本田一匡, 川村太郎, 山本佳孝(産業技術総合研究所), 武田徹(筑波大学大学院人間総合科学研究科), 兵藤一行(高エネルギー加速器研究機構), 平井康晴(佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター)
P1-02	過冷却水観察装置－室温で成長する氷管－	藤野丈志(株式会社 興和)
P1-03	凍結液の熱的特性測定による細胞凍結保護メカニズムの検討	内田努○, 宮村謙一郎, 永山昌史, 郷原一寿(北海道大学大学院工学研究科応用物理学専攻)
P1-04	携帯型分光放射計を用いた融雪期における雪面アルベドの観測－八幡平(黒谷地)の事例－	本谷研(秋田大学教育文化学部 地学研究室)
P1-05	大気エアロゾルの氷晶核化能力測定手法の検討	加藤孝春○(富山大学大学院理工学教育部(理学) 地球科学専攻), 島田亙(富山大学大学院理工学研究部(理学))
P1-06	氷結晶粒成長速度に対する固体微粒子及び気泡の影響	筒井孝博○, 宮腰努, 東信彦, 高田守昌(長岡技術科学大学)
P1-07	オホーツク海天然ガスハイドレートの炭化水素ガス同位体比	八久保晶弘○, 小坂知子, 小関貴弘, 齋藤幸寛(北見工業大学), Alexey Krylov(北見工業大学/ロシア地質学海洋鉱物資源研究所), 坂上寛敏, 南尚嗣, 布川裕, 庄子仁(北見工業大学), Young K. Jin(韓国極地研究所), Anatoly Obzhairov(ロシア科学アカデミー太平洋海洋学研究所)
P1-08	オホーツク海・バイカル湖天然ガスハイドレートのラマン分光測定	入木秀章○, 八久保晶弘, 坂上寛敏, 南尚嗣, 庄子仁(北見工業大学), Young K. Jin(韓国極地研究所), Anatoly Obzhairov(ロシア科学アカデミー太平洋海洋学研究所), Oleg Krystov(ロシア科学アカデミー陸水学研究所)
P1-09	バイカル湖・オホーツク海天然ガスハイドレート中のプロパンおよびブタン濃度の測定	八久保晶弘, 木村鷹人○, 小坂知子, 小関貴弘(北見工業大学), 木田真人(産業総合技術研究所), 坂上寛敏, 南尚嗣, 布川裕, 庄子仁(北見工業大学), Oleg Khlystov(ロシア科学アカデミー陸水学研究所), Young K. Jin(韓国極地研究所), Anatoly Obzhairov(ロシア科学アカデミー太平洋海洋学研究所)
P1-10	メタン・エタン混合ガスハイドレート解離時における解離ガス組成の経時変化	八久保晶弘, 奥田充○, 中川亮, 庄子仁(北見工業大学)
P1-11	バイカル湖天然ガスハイドレート中のエタン同位体比の地域特性について	齋藤幸寛○, 八久保晶弘, 小坂知子, 小関貴弘, 坂上寛敏, 南尚嗣, 布川裕, 庄子仁(北見工業大学), Oleg Khlystov(ロシア科学アカデミー陸水学研究所), Gennadiy Kalmychikov(ロシア科学アカデミー地球化学研究所)
P1-12	鏡面冷却式露点計による雪結晶生成時の水蒸気量測定の試み	村井昭夫○(北見工業大学大学院/石川県教育センター), 高橋修平, 亀田貴雄(北見工業大学), 井端一雅(株)山武)
P1-13	放射冷却による無気泡・単結晶氷の生成条件	植田巧人○, 木幡一秀(長岡技術科学大学工学部), 上村靖司(長岡技術科学大学機械系)

雪氷化学

P1-14	立山・室堂平における積雪層中の過酸化水素濃度	渡辺幸一○, 青木美貴子, 齋藤由紀子, 境悠希, 田村尚子(富山県立大学短期大学部), 川田邦夫(富山大学)
P1-15	ロシア・カムチャツカ州・イチンスキー氷河コアの化学解析	的場澄人○(北海道大学低温科学研究所), 佐々木央岳(北海道大学大学院環境科学院), 白岩孝行(総合地球環境学研究所), Yaroslav D. Muravyev(ロシア科学アカデミー極東支部火山地震研究所)
P1-16	オホーツク海南部の海水および海水上積雪の栄養塩濃度分布について	野村大樹○, 豊田威信, 的場澄人, 西岡純, 白澤邦男(北海道大学低温科学研究所)
P1-17	南極ドームふじ近傍表面積雪のSr-Nd同位体分析	平林幹啓○, 本山秀明(国立極地研究所), 中井俊一(東京大学地震研究所), 宇田川弘勝, 田中敦(国立環境研究所)

P1-18	南極沿岸域からドームふじ基地ルート上における表面積雪の化学特性	倉元隆之〇, 平林幹啓, 本山秀明(国立極地研究所)
-------	---------------------------------	----------------------------

積雪の構造・物理

P1-19	全天分光日射計から推定された札幌・芽室における積雪物理量	朽木勝幸〇, 青木輝夫, 庭野匡思(気象研究所物理気象研究部), 谷川朋範(北見工業大学社会環境工学科)
P1-20	積雪表面の凹凸の時間変化と積雪内部構造	茂木智行〇(富山大学大学院理工学教育部(理学)), 川田邦夫(富山大学極東地域研究センター), 横山宏太郎(農研機構中央農業総合研究センター北陸研究センター), 島田亙(富山大学大学院理工学研究部(理学))
P1-21	積雪粒子の比表面積と光学的等価粒径の関係	谷川朋範〇(北見工業大学社会環境工学科), 八久保晶弘(北見工業大学未利用エネルギー研究センター), 青木輝夫(気象研究所物理気象研究部)
P1-22	アラスカ山脈オーロラピーク雪氷コアの現場解析	佐々木央岳〇(北海道大学大学院環境科学院), 岡本祥子(名古屋大学環境科学研究科), 白岩孝行(総合地球環境学研究所), 的場澄人, 杉山慎(北海道大学低温科学研究所), 福田武博(北海道大学大学院環境科学院), Solie Daniel(アラスカ大学科学教育プログラム), 吉川謙二(アラスカ大学 WERC), Benson Carl s.(アラスカ大学地球物理学研究所)
P1-23	立山地域の積雪構造の地中レーダによる研究室堂と雪の大谷における探査	泉吉紀〇(富山大学大学院理工学教育部), 酒井英男(富山大学大学院理工学研究部), 飯田肇(立山カルデラ砂防博物館)

積雪分布

P1-24	航空レーザ測量による積雪面計測と積雪深分布の特徴	秋山一弥〇(国土技術政策総合研究所), 花岡正明(土木研究所(現(株)高速道路技術研究所)), 佐野寿聰(アジア航測株式会社)
P1-25	2002-2008年モンゴル・トーレ川上流域積雪調査	杉浦幸之助〇(海洋研究開発機構), 門田勤(マリン・ワーク・ジャパン), 飯島慈裕, Yinsheng Zhang(海洋研究開発機構), 石川守(海洋研究開発機構/北海道大学大学院), 山崎剛(海洋研究開発機構/東北大学大学院), Khalzan Purevdagva, Gombo Davaa(Institute of Meteorology and Hydrology), 大畑哲夫(海洋研究開発機構)
P1-26	日本における降積雪深の変動とその要因	石井洋之〇(信州大学大学院工学系研究科), 鈴木啓助(信州大学理学部)
P1-27	山形蔵王における雪氷現象の観測(平成19年度)	沖田圭右, 山谷睦〇, 沼澤喜一, 原田俊明, 小林英則, 安彦宏(日本地下水開発株式会社)
P1-28	レーダー降水量とアメダス観測を用いた広域降積雪分布の導出	大倉走〇(長岡技術科学大学環境システム工学専攻 大学院生), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系 准教授), 山口悟, 中井専(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
P1-29	地中探査レーダー(GPR)による知床峠の積雪観測2008	木下陽介〇(北見工業大学), 佐藤研吾(電力中央研究所), 高橋修平(北見工業大学)
P1-30	焼岳周辺における積雪水量について	野口卓記〇, 富樫香流(社団法人雪センター), 水野正樹(神通川水系砂防事務所), 本間信一(国際航業株式会社)

降雪

P1-31	画像処理手法を用いた自動観測による降雪粒子の自動判別	天藤由季子〇(長岡技術科学大学環境システム工学専攻), 熊倉俊郎(長岡技術科学大学環境・建設系), 石坂雅昭(防災科学研究所雪氷防災研究センター), 椎名徹(富山工業高等専門学校電気工学科)
P1-32	降水量計の捕捉率の計算方法	水津重雄(株式会社 ジオシステムズ)

P1-33	簡易レーザー雨滴計を利用した個体降水判別－菅平高原での事例観測－	上野健一〇，南光一樹，大門亮太(筑波大学大学院生命環境科学研究科)，佐々木敬悟(筑波大学第一学群自然学類)
P1-34	気温別降水分布の年々変動について	山口悟〇，岩本勉之，中井専人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
P1-35	降水フラックスを考慮した降雪粒子の種類判別	石坂雅昭〇((独) 防災科学技術研究所)，熊倉俊郎(長岡技術科学大学)，中井専人，岩本勉之，佐藤篤司((独) 防災科学技術研究所)，椎名徹(富山工業高等専門学校)

雪溪

P1-36	消耗過程における雪崩涵養型雪溪の断面応力解析	栗原靖〇((財)鉄道総合技術研究所)，河島克久，和泉薫(新潟大学災害復興科学センター)
P1-37	富山県・立山の融雪期の積雪表面における雪氷藻類の色素の特性とその季節変化	長井宏介〇，古川隆朗，竹内望(千葉大学)

氷河

P1-38	南パタゴニア氷原ペリート・モレノ氷河動態観測－2007，2008年観測報告－	内藤望〇(広島工業大学地球環境学科)，榎本浩之(北見工業大学社会環境工学科)，縫村崇行(名古屋大学大学院環境学研究科)，福田明(静岡大学)，安仁屋政武(筑波大学)，上杉孝弘，松本將(静岡大学大学院工学研究科)，Pedro Skvarca(アルゼンチン南極研究所)
P1-39	アラスカ山脈オーロラピークにおける雪氷コア掘削概報	白岩孝行〇(総合地球環境学研究所)，的場澄人，杉山慎(北海道大学 低温科学研究所)，佐々木央岳(北海道大学大学院 環境科学院)，岡本祥子(名古屋大学大学院 環境学研究科)，福田武博(北海道大学大学院 環境科学院)，Daniel J. Solie，吉川謙二，Carl S. Benson(アラスカ大学フェアバンクス校)
P1-40	TerraSAR-Xによる氷河モニタリングの可能性	山根尚文〇，野中崇志，柴山卓史，高岸且((株)パスコ)，藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科)
P1-41	アジアの氷河表面の不純物のSr，Nd同位体比	永塚尚子〇，竹内望(千葉大学大学院理学研究科)，中野孝教(総合地球環境学研究所)
P1-42	ネパール東部クンブ地方イムジャ氷河湖を堰き止めているデッドアイスの分布について－二次元比抵抗探査による堤体の内部構造の解析－	藪田卓哉〇，佐々木新((株) 地球システム科学)，竹中修平((株) ジオシステムズ)，福井弘道(慶應義塾大学総合政策学部)
P1-43	氷河湖形成と流動の関係に関する考察－序報－	山口悟〇(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)，藤田耕史，坂井亜規子(名古屋大学大学院環境学研究科)
P1-44	山岳氷河のアイスコア中に含まれる固体粒子の特性	石田依子〇(千葉大学大学院理学研究科 地球生命圏科学専攻 大学院生)，竹内望(千葉大学大学院理学研究科 准教授)
P1-45	中国・天山ウルムチNo. 1氷河のクリオコナイト粒の構造と形成過程	西山大陸〇(千葉大学理学部地球科学科)，竹内望(千葉大学大学院理学研究科)
P1-46	2008年アラスカ・オーロラピークにおける氷河流動測定・氷厚探査	福田武博〇(北海道大学 環境科学院)，杉山慎(北海道大学 低温科学研究所)，白岩孝行(総合地球環境学研究所)，的場澄人(北海道大学 低温科学研究所)

氷床

P1-47	氷結晶方位・粒径の自動解析装置の、東南極内陸高原部で採取したフィルン試料の計測への応用	藤田秀二〇(国立極地研究所)，宮本淳(北海道大学・低温科学研究所)，東信彦(長岡技術科学大学・機械系)
P1-48	皆既日食が地上付近の大気および積雪におよぼす影響－2003年11月23日ドームふじでの観測結果－	亀田貴雄〇(北見工業大学)，藤田耕史(名古屋大学大学院環境学研究科)，杉田興正(気象庁観測部)，本山秀明，平沢尚彦(国立極地研究所)，高橋修平(北見工業大学)

P1-49	南極ドームふじ氷床コアにおけるダストの高時間分解解析・その2-異なる気候ステージでの比較-	三宅隆之○(国立極地研究所), 飯塚芳徳(北海道大学低温科学研究所), 佐野清文, 蓼沼拓也(総合研究大学院大学), 植村立(国立極地研究所/Laboratoire des Sciences du Climat et l'Environnement (LSCE)/Institut Pierre Simon Laplace, CEA-CNRS, France), 本堂武夫(北海道大学低温科学研究所), 藤井理行(国立極地研究所)
P1-50	南極雪試料の花粉分析	中澤文男○, 植竹淳(国立極地研究所/新領域融合研究センター), 神田啓史(国立極地研究所)
P1-51	南極氷床Dome Fujiコア深部に含まれる微粒子とエアハイドレートの分布	櫻井俊光○(北海道大学大学院環境科学院), 飯塚芳徳, 堀川信一郎(北海道大学低温科学研究所), 内田努(北海道大学大学院工学研究科), 本堂武夫(北海道大学低温科学研究所)
P1-52	第2期ドームふじコア深部の物理的層構造	宮本淳○, 本堂武夫(北海道大学低温科学研究所)

寒冷圏水循環

P1-53	森林樹冠による降雪遮断量の評価	久野友靖○(北海道大学環境科学院), 児玉裕二, 中井太郎, 石川信敬(北海道大学低温科学研究所)
P1-54	積雪域の森林施業流域の水収支	野村睦○, 高木健太郎, 北條元, 高橋廣行, 小塚力, 坂井励, 伊藤欣也, 笹賀一郎(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)
P1-55	アラスカ・永久凍土地帯における活動層内の土壌の比抵抗値の変動	原田鉦一郎○(宮城大学), 澤田結基(産業技術総合研究所), 成田憲二(秋田大学), 福田正己(アラスカ大学フェアバンクス校)

気候変動

P1-56	塩沢における60年間の気象推移	遠藤徹○, 飯倉茂弘, 宍戸真也, 鎌田慈, 藤井俊茂(財)鉄道総合技術研究所)
P1-57	東シベリアツンドラ域における深層地温モニタリング	矢吹裕伯(海洋研究開発機構・地球環境観測研究センター)
P1-58	知床半島ウトロにおける海水勢力と気温の関係について	小杉知史○, 高橋修平, 堀彰(北見工業大学)

衛星観測

P1-59	北半球における季節海水域の薄氷域変動	直木和弘○(千葉大学環境リモートセンシング研究センター), 浮田甚郎(新潟大学理学部), 中山雅茂(北翔大学), 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
-------	--------------------	--

海氷・湖水

P1-60	御神渡り現象発生ラインにおける氷紋の出現	東海林明雄(湖沼雪氷研究所)
-------	----------------------	----------------

9月24日(水) 10:00~17:00

<P2会場> ポスター発表

コアタイム14:00~15:30(奇数番号)

コアタイム15:30~17:00(偶数番号)

吹雪

P2-01	風洞実験による吹雪の質量フラックスと粒径分布の発達プロセスの研究	鈴木貴○(新潟大学大学院自然科学研究科), 根本征樹, 小杉健二, 望月重人, 佐藤威(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所), 西村浩一(新潟大学教育研究院自然科学系)
P2-02	循環式風洞を用いた雪粒子運動に関する基礎的研究	佐藤研吾○(電力中央研究所), 高橋修平(北見工業大学)

P2-03	防雪柵を評価するための適切な視程の測定位置の検討	山田毅○, 伊東靖彦, 松沢勝, 加治屋安彦((独) 土木研究所 寒地土木研究所)
P2-04	2008年冬期に北海道で発生した吹雪災害の現地調査報告	伊東靖彦○, 武知洋太, 松下拓樹, 山田毅, 松澤勝, 加治屋安彦((独) 土木研究所 寒地土木研究所)

着氷雪

P2-05	天秤式雪密度測定器と浮力式雪含水率測定器の試作	雪野昭寛○, 田中一成(財団法人 電力中央研究所 地球工学研究所 流体科学領域)
P2-06	周期加熱による着雪除去技術の開発	鈴木善和○(長岡技術科学大学大学院), 上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 小川克昌(有限会社アサップ)
P2-07	新潟県下越地域における降雪の電気伝導度の連続観測	高橋章○, 藤田慎一, 坂田学((財) 電力中央研究所)

融雪

P2-08	根雪の熱収支	兒玉裕二○, 石川信敬(北海道大学低温科学研究所), 青木輝夫(気象研究所)
P2-09	融雪に利用した地熱の回復状況についてー地熱ヒートパイプ融雪システムの例ー	藤野丈志○, 池野正志(株式会社社興和)
P2-10	気温・日射量による融雪モデルと積雪層浸透モデルとを組み合わせた積雪底面流出量の推定	松元高峰○, 河島克久(新潟大学災害復興科学センター), 外狩麻子, 島村誠(東日本旅客鉄道株式会社)
P2-11	降雨と融雪が重なった時の出水現象	高橋雅博○(北海道大学大学院環境科学院), 石井吉之(北海道大学低温科学研究所)

雪崩

P2-12	シアレートと地震動の影響による雪の剪断強度について	Evgeny Podolskiy○(新潟大学自然科学研究科), 阿部修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), Pavel Chernous(雪崩防災センター、アパチツ), 西村浩一(新潟大学理学部)
P2-13	しもがらめ発達過程におけるせん断強度の雪崩発生予測モデルへの導入	平島寛行, 阿部修○, 佐藤篤司(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター), Michael Lehning(スイス雪・雪崩研究所)
P2-14	「雪の掲示板」による積雪安定性推移の把握ー2008年1月22日から2月3日までの白馬山域を素材としてー	出川あずさ(特定非営利活動法人日本雪崩ネットワーク)
P2-15	情報共有のコンセプトによる雪崩教育ー日本雪崩ネットワークの8年間の取り組みー	出川あずさ(特定非営利活動法人日本雪崩ネットワーク)
P2-16	道路雪崩データベース作成の試みーその1: 道路雪崩の特徴についてー	原田裕介○, 石平貞夫(社団法人 雪センター)
P2-17	雪崩の形態による発生規模と発生頻度について	秋山一弥(国総研 (前 土木研))
P2-18	長岡市山古志地区における雪崩発生モニタリング	上石勲○, 平島寛行, 山口悟((独) 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 町田敬(長岡技術科学大学), 中井専一, 岩本勉之, 佐藤篤司((独) 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 松田宏, 本間信一(国際航業株式会社)
P2-19	中越地震から3冬季経て発生した土砂を伴った全層雪崩	鈴木正一○(新潟大学大学院自然科学研究科), 和泉薫, 河島克久(新潟大学災害復興科学センター), 上石勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P2-20	2007/08 年冬期の大蔵村国道458 号沿線における雪崩発生予測システムの試験運用	阿部修○, 平島寛行, 佐藤威((独) 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 後藤正孝(山形県最上総合支庁), 小野正光((株) 双葉建設コンサルタント)
P2-21	雪崩応急対策手法の選定手法の検討	伊藤陽一○(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター), 中野剛士(株式会社 上智), 岩崎和彦(応用地質 株式会社), 花岡正明(株式会社 高速道路総合技術研究所), 石井靖雄(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター)

P2-22	大規模雪崩の発生要因の検討	伊藤陽一(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター), 岩崎和彦○(応用地質 株式会社), 花岡正明(株式会社 高速道路総合技術研究所), 石井靖雄(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター)
P2-23	2008年2月に妙高・幕の沢で発生した大規模な乾雪表層雪崩の到達範囲と堆積量	竹内由香里○(森林総合研究所十日町試験地), 上石勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 和泉薫, 河島克久(新潟大学災害復興科学センター), 山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 宮崎伸夫((有) クライメットエンジニアリング), 平島寛行(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 西村浩一(新潟大学理学部), Evgeniy Podolskiy, 鈴木貴(新潟大学大学院自然科学研究科)

森林

P2-24	妙高・幕の沢で発生した大規模な乾雪表層雪崩によるスギ林の倒壊状況	竹内由香里○(森林総合研究所十日町試験地), 坂本知己, 萩野裕章, 後藤義明(森林総合研究所), 遠藤八十一, 村上茂樹(森林総合研究所十日町試験地)
P2-25	冠雪害リスクが高いボカスギ林分と林木	嘉戸昭夫(富山県農林水産総合技術センター森林研究所)

凍土・凍上

P2-26	凍土への浸潤過程のカラム実験と数値計算	渡辺晋生○(三重大学大学院生物資源学研究科), Shuhui Dun(Department of Biological System Engineering, Washington State University), Markus Flury(Department of Crop and Soil Sciences, Washington State University)
P2-27	寒冷少雪地域における土壌の凍結融解に関する長期特性	原田裕介○(岩手大学大学院連合農学研究科/社団法人 雪センター), 土谷富士夫, 武田一夫, 宗岡寿美(帯広畜産大学)
P2-28	GPRを用いたテストフィールドにおける季節凍土分布調査	中埜貴元○(富山大学大学院理工学研究科), 酒井英男(富山大学大学院理工学研究部), 武田一夫(帯広畜産大学地域環境学研究部門)
P2-29	析出氷の結晶方位測定	宮本淳○(北海道大学低温科学研究所), 武田一夫(帯広畜産大学)

防災計画

P2-30	地震－豪雪複合災害の経験に基づく積雪期地震の被害想定、その2	上村靖司(長岡技術科学大学 機械系), 渋谷健人○(長岡技術科学大学 工学部)
-------	--------------------------------	---

屋根雪

P2-31	太陽光屋根融雪システムによる融雪量予測と検証	石田祐宣○, 力石國男(弘前大学大学院理工学研究科), 小川和香(弘前大学理工学部)
P2-32	中越地震被災地における住宅再建後の屋根雪処理の実態に関する調査	河島克久○, 福留邦洋, 和泉薫(新潟大学災害復興科学センター), 梶壮志(新潟大学理学部)
P2-33	吹雪風洞実験による屋根雪荷重に関する研究－アーチ型屋根について－	三橋博巳(日本大学理工学部), 佐藤篤司(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 楠本直樹○(日本大学大学院理工学研究科)

建物周りの積雪

P2-34	南極昭和基地における雪の吹きだまりに関する研究－吹雪風洞実験による防雪柵の効果について－	永木毅○(情報・システム研究機構国立極地研究所), 三橋博巳(日本大学理工学部)
-------	--	--

交通情報

P2-35	スノープラウ排雪走行時の飛雪分布に関する研究	大橋昭典○, 鎌田慈, 宍戸真也, 遠藤徹, 飯倉茂弘, 中嶋大智(鉄道総合技術研究所)
-------	------------------------	--

P2-36	道路雪氷の静摩擦係数測定	小林俊市(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
道路管理		
P2-37	ロータリ除雪により発生する雪玉の安息角	小林俊市(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
P2-38	数値計算によるスノープラウからの排雪の再現性の検討	穴戸真也○, 中出孝次, 鎌田慈, 大橋昭典, 飯倉茂弘(鉄道総合技術研究所)
P2-39	HUT-BHES併用方式によるトンネル坑口の融雪性能評価	斉田光○, 藤本明宏, 福原輝幸(福井大学)
利雪・克雪		
P2-40	多雪地域対応型スノープラウの開発研究(その1)	鎌田慈○, 大橋昭典, 穴戸真也, 遠藤徹, 飯倉茂弘, 中嶋大智(鉄道総合技術研究所)
P2-41	雪国初心者と藝術(アート)の視点からみた越後雪かき道場	諸橋和行○(財団法人日本システム開発研究所), 島本直尚, 瀬尾泰章(ウラハラ☆藝大)
P2-42	牧草利用断熱材による冷熱保存実験	高橋修平, Alimasi Nuerasimuguli○, 垣見朋宏, 有田敏彦(北見工業大学), 佐藤秀昭(陸別町しばれ技術開発研究所)
P2-43	群馬県草津町氷谷の風穴と氷利用文化	山口健太郎○(新潟大学大学院自然科学研究科), 和泉薫, 河島克久(新潟大学災害復興科学センター)
P2-44	霜取り時間を考慮した融雪用空気熱源HPの出力設計	宮島洋平○(長岡技術科学大学大学院), 上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 夏井佑(長岡技術科学大学大学院)
P2-45	雪室をビルトインした住宅における空調性能試験 その3	上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 伊藤親臣(財団法人雪だるま財団), 広井年郎(有限会社アクトホーム), 永井宏幸, 宝地戸謙介○(長岡技術科学大学大学院)
P2-46	冷水流下による対流・放射複合空調システムの開発	上村靖司(長岡技術科学大学機械系), 永井宏幸(長岡技術科学大学大学院), 加藤雅之○(長岡技術科学大学工学部)
計測技術		
P2-47	空気圧を用いた雪塊の射出装置	穴戸真也○, 鎌田慈, 飯倉茂弘, 遠藤徹((財)鉄道総合技術研究所)
P2-48	降雪粒子データベースの構築	安村優希○, 左近雄介, 椎名徹(富山工業高等専門学校)
P2-49	SFI測定におけるシアーフレーム重量の影響	松下拓樹, 横山博之○, 松澤勝, 布施浩司, 上田真代, 加治屋安彦((独)土木研究所 寒地土木研究所)
P2-50	ベーン試験器による積雪の剪断強度測定	松澤勝, 松下拓樹, 布施浩司○, 横山博之, 上田真代, 加治屋安彦((独)土木研究所 寒地土木研究所)
その他		
P2-51	積雪地域における多機能型太陽光発電システムの開発に関する研究(その5)	細川和彦○, 苔米地司(北海道工業大学)
9月25日(木)9:15~12:00 <A会場>口頭発表		
氷床(座長:成瀬廉二, 佐藤和秀)		
A2-01	南極ドームふじ地域の氷床表面における夏期の高密度積雪層の形成	藤田秀二○(国立極地研究所), 榎本浩之, 亀田貴雄(北見工業大学), 本山秀明(国立極地研究所), 杉山慎(北海道大学低温科学研究所)

A2-02	日本-スウェーデン南極トラバースルートにおける表層積雪密度と誘電率の測定	杉山慎○(北海道大学 低温科学研究所), 榎本浩之(北見工業大学 社会環境工学科), 藤田秀二(国立極地研究所 気水圏研究グループ)
A2-03	日本-スウェーデン合同南極トラバース計画における氷床マイクロ波観測	榎本浩之○(北見工業大学), 藤田秀二(国立極地研究所), 杉山慎(北海道大学), Sylviane Surdyk(国立極地研究所)
A2-04	日本スウェーデン共同トラバースで実施したフィルン層の地中探査レーダ観測	福井幸太郎○, 藤田秀二, 本山秀明(国立極地研究所)
A2-05	ICESatを用いた東南極氷床の質量収支に関する研究	北山智暁○(千葉大学大学院理学研究科), 中村和樹(独立行政法人 産業技術総合研究所), 直木和弘, 西尾文彦(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)
A2-06	火山噴火記録から推定した南極ドームふじ浅層コアの堆積年代-1260AD-現在-	五十嵐誠○, 中井陽一, 望月優子, 高橋和也(理化学研究所), 本山秀明(国立極地研究所), 牧島一夫(理化学研究所)
A2-07	氷期・間氷期サイクルにおけるドームふじアイスコア中の微生物濃度変化	植竹淳○(新領域融合センター/国立極地研究所), 本山秀明, 神田啓史(国立極地研究所)
A2-08	南極ドームふじにおける氷床底面付近の状態	本山秀明○(国立極地研究所), 植村立(国立極地研究所/Laboratoire des Sciences du Climat et l'Environnement (LSCE), France), 平林幹啓, 三宅隆之(国立極地研究所), 田中洋一(株)ジオシステムズ, ドームふじ氷床コア研究グループ
A2-09	表面照射年代法による過去2万年間の東南極氷床変動史	山根雅子○(東京大学), 横山祐典(東京大学/海洋研究開発機構), 三浦英樹(国立極地研究所), 前杵英明, 岩崎正吾(広島大学), 松崎浩之(東京大学)
A2-10	2次元氷床力学モデルを用いた氷床システム内在不安定性の検証	松尾勇氣○(東京大学気候システム研究センター), 阿部彩子(東京大学気候システム研究センター/海洋研究開発機構地球フロンティア研究センター), 齋藤冬樹(海洋研究開発機構地球フロンティア研究センター)
A2-11	グリーンランド氷床の融雪域面積の経年変化	力石國男(弘前大学大学院理工学研究科)

9月25日(木)9:15~12:00

<B会場>口頭発表

雪崩(座長:上石勲, 和泉薫)

B2-01	新雪・しまり雪一ざらめ雪層の境界面の剪断強度	阿部修(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
B2-02	簡易な積雪変質モデルを用いた雪崩情報システムの構築	西村浩一○, 佐藤香枝(新潟大学), 小倉勉, 小松麻美((財)日本気象協会北海道支社)
B2-03	国道17号における雪崩パトロール現場への雪崩危険度予測システムの導入	松井富栄○, 町田誠, 早川典生(町田建設株式会社), 樋口徳男(長岡国道事務所湯沢維持出張所), 平島寛行, 上石勲, 佐藤篤司(防災科学研究所雪氷防災研究センター)
B2-04	一般気象情報を用いた表層雪崩発生危険度予測の試み	中村一樹○(財団法人日本気象協会北海道支社), 秋田谷英次(NPO法人雪氷ネットワーク)
B2-05	斜面積雪が雪崩予防柵面をすり抜ける現象に関する実験-発生動態と対策効果について-	松下拓樹○, 松澤勝, 伊東靖彦, 上田真代, 加治屋安彦(独)土木研究所 寒地土木研究所)
B2-06	雪崩予防柵によってできる雪庇と冠雪	竹内政夫(NPO法人雪氷ネットワーク)
B2-07	吹雪による雪崩	石本 敬志○, 小松麻美((財)日本気象協会北海道支社)
B2-08	雪崩パトロールにより可能になる雪崩防止のための応急対策	岩崎剛○, 町田誠, 早川典生(町田建設株式会社), 町田敬(長岡技術科学大学)
B2-09	レーザー技術を用いた雪庇・吹き溜り観測-秋山郷2006年と2008年冬期の積雪分布の比較-	上石勲○, 平島 寛行, 山口悟, 阿部修, 佐藤篤司((独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター), 松田宏, 本間信一(国際航業株式会社)

B2-10	高精度空間情報を用いた広域の発生雪崩抽出と数値化について	秋山一弥○, 小山内信智(国土技術政策総合研究所), 松田宏, 本間信一, 浅田典親(国際航業株式会社)
B2-11	新潟県における筋状地形(雪崩地形)の分布	関口辰夫(国土地理院)

9月25日(木)9:15~12:00

<C会場>口頭発表

交通情報, 道路管理, 利雪・克雪(座長: 松沢勝, 福原輝幸)

C2-01	降雪下における可視光通信の通信能力に関する研究	内藤恵○, 萩原亨(北海道大学大学院), 亀山修一, 苫米地司(北海道工業大学), 佐藤威((独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所), 福菌一幸(星和電機株式会社)
C2-02	雪道における車いすの走行性能基礎実験	大川戸貴浩○(社団法人北海道開発技術センター), 東海林隆(北海道開発局 旭川開発建設部), 新谷陽子(社団法人北海道開発技術センター)
C2-03	冬期路面管理におけるすべり抵抗値の活用について	高橋尚人○, 舟橋誠, 徳永ロベルト(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所)
C2-04	未利用資源を活用した凍結路面对策に関する研究	舟橋誠○, 徳永ロベルト, 高橋尚人(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所), 河端淳一(NPO法人北海道産業技術支援会)
C2-05	単層熱・水分収支型路面雪氷状態モデルの適用範囲に関する一考察	藤本明宏○(福井大学産学官連携本部), 渡邊洋(福井大学工学部), 福原輝幸(福井大学大学院工学研究科)
C2-06	水槽式融雪システムの融雪性能評価-第一報 平成17年12月豪雪時の融雪状況-	前川義孝○(株式会社ホクコン), 藤本明宏, 福原輝幸(福井大学)
C2-07	冬期道路管理における塩分濃度測定・解析の問題点	村國 誠(e-J E C 東日本(株))
C2-08	無散水路面での熱伝達率変化	山口正敏○, 沼澤喜一, 安彦宏人, 堀野義人(日本地下水開発株式会社), 横山孝男(山形大学工学部)
C2-09	地中熱を利用した消融雪施設の特徴	沼澤喜一○, 堀野義人, 安彦宏人(日本地下水開発株式会社)
C2-10	太陽地熱融雪システムの開発	森山和馬, 林拓男, 中島実, 田中雅人○(ミサワ環境技術株式会社)
C2-11	放射冷却を利用した冷室の試み	対馬勝年○, 田中るみ(富山大学)

9月26日(金)9:15~12:00

<A会場>口頭発表

氷河, 雪渓(座長: 内藤望)

A3-01	氷河底堆積物コアサンプラーの開発	西村大輔○(北海道大学環境科学院), 新堀邦夫, 杉山慎(北海道大学低温科学研究所)
A3-02	パタゴニア・ペリートモレノ氷河の氷ダム決壊過程(2004年3月)	成瀬廉二○((NPO法人)氷河・雪氷圏環境研究舎), Pedro Skvarca(アルゼンチン南極研究所), Evgeny Isenko(ジーエスアイ株式会社)
A3-03	スイス・ローヌ氷河における氷河流動と底面の水理状態に関する調査	津滝俊○, 西村大輔(北海道大学大学院環境科学院), 杉山慎(北海道大学低温科学研究所)
A3-04	南米北パタゴニア氷原における海洋性氷河流域の流出モデリング	松元高峰○(北海道大学大学院理学研究院), 紺屋恵子(海洋研究開発機構), 佐藤軌文(開発工営社)
A3-05	モンゴル・アルタイ山脈, ポタニン氷河の存在環境と質量収支に影響を及ぼす気象条件-2007年の観測から-	紺屋恵子○(海洋研究開発機構), 門田勤(マリン・ワーク・ジャパン), 大畑哲夫(海洋研究開発機構)

A3-06	キルギスタン・グリゴレア氷帽から掘削した87mアイスコア	竹内望○(千葉大学), 藤田耕史, 岡本祥子(名古屋大学), 直木和弘(千葉大学), 奈良間千之(総合地球環境学研究所), Vladimir Aizen(アイダホ大学)
A3-07	富山県・立山の融雪期の積雪面における不純物の特性と積雪面アルベド	古川隆朗○, 竹内望(千葉大学大学院理学研究科)

雪氷化学(座長:鈴木啓助)

A3-08	アラスカ・ランゲル山雪氷コア中の鉄濃度から推定した北部北太平洋への鉄の沈着量	佐々木央岳○(北海道大学大学院環境科学院), 的場澄人(北海道大学低温科学研究所), 白岩孝行(総合地球環境学研究所)
A3-09	北アルプス乗鞍岳の東西斜面における冬季降水中の化学物質濃度変動	田中基樹○(信州大学山岳科学総合研究所), 鈴木啓助(信州大学山岳科学総合研究所/信州大学理学部物質循環学科)
A3-10	長岡市における降水の過酸化水素濃度の測定	佐藤和秀○, 廣田洸平, 恩田純一(長岡工業高等専門学校)
A3-11	谷川岳の積雪と関越トンネル排ガスが直撃する樹氷の窒素濃度	森邦宏○, 森千恵子(登山家), 青井透(群馬工業高等専門学校)

9月26日(金)9:15~12:00

<B会場>口頭発表

積雪の構造・物理(座長:竹内由香里)

B3-01	積雪層内の音速度測定	小南靖弘○, 横山宏太郎(中央農業総合研究センター)
B3-02	積雪の不飽和透水係数に関する研究-粒径依存性-	山口悟(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
B3-03	氷の複素屈折率データ改訂が積雪アルベドの理論計算値に与える影響	青木輝夫○, 朽木勝幸, 庭野匡思(気象研究所)
B3-04	立山室堂平東端に形成された大型雪庇の観察調査	金子直樹○(富山大学大学院理工学教育部), 川田邦夫(富山大学極東地域研究センター), 荻野和彦(滋賀県立大学)

降雪, 積雪分布, 雪形, 教育・普及(座長:河島克久)

B3-05	雪雲上陸時の降水強度変化-降雪観測と予測実験の比較-	中井専入○(防災科学技術研究所), 加藤輝之(気象研究所), 岩本勉之, 石坂雅昭, 佐藤篤司(防災科学技術研究所)
B3-06	衛星観測に基づく山岳域の降雪量高度分布特性	朝岡良浩○(電力中央研究所), 小南裕志(森林総合研究所)
B3-07	観測方法による降雪深の違いについて	金田安弘○((社)北海道開発技術センター), 遠藤八十一(国際雪形研究会)
B3-08	雪形「川の字」の1995年以降の出現日の変動	河島克久○(新潟大学災害復興科学センター), 小林俊市(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 加藤正明(長岡市立科学博物館)
B3-09	学校教育における雪結晶生成実験 — 北見工業大学の物理学実験での実施例 —	亀田貴雄○, 館山一孝, 百武欣二, 高橋修平(北見工業大学), 関光雄((株)東洋製作所 研究開発部)
B3-10	雪結晶の科学-新しい展示作りへ向けての提案-	山下晃
B3-11	偏光板をつかった氷の構造の観察	平松和彦○, 藤田秀樹(北海道旭川東高等学校)

9月26日(金)9:15~12:00

<C会場>口頭発表

着氷雪, 地すべり(座長:松下拓樹, 田中一成)

C3-01	寒冷地で発生する超音波風向風速計の問題-凍結が原因と思われる超音波風向風速計の誤作動-	森川浩司○(株式会社工学気象研究所), 木村茂雄(神奈川工科大学), 齊藤寿幸(東京電力株式会社)
-------	---	---

C3-02	新幹線台車着落雪の気象条件 (その1)	鎌田慈○, 宍戸真也, 遠藤徹, 飯倉茂弘(鉄道総合技術研究所), 安田馨観, 横山信行(JR東日本研究開発センター)
C3-03	北海道の鉄道トンネル内のつらら発生特性	岩花剛○(北海道大学大学院), 鈴木大樹, 小川直仁(北海道旅客鉄道株式会社), 赤川敏(北海道大学大学院)
C3-04	猪苗代湖のしぶき氷と団子氷の観測	河村俊行○(北海道大学低温科学研究所), 若林裕之(日本大学工学部), 尾関俊浩(北海道教育大学教育学部), 小荒井実(福島県環境アドバイザー)
C3-05	加熱法による着氷防止策にあたる表面性状改質の効果	小島徹也○, 木村茂雄, 山岸陽一(神奈川工科大学), 坂部敦彦, 佐々木雅文(富士重工業株式会社)
C3-06	ミゼロン塗装面の着氷試験	田中るみ, 対馬勝年○(富山大学), 熊本久夫, 大塚茂成(大塚工業)
C3-07	構造物の着雪現象に関する研究- その1 着雪現象の屋外観測 -	苫米地司○, 千葉隆弘(北海道工業大学空間創造学部建築学科)
C3-08	構造物の着雪現象に関する研究- その2 吹雪風洞実験による着雪実験 -	西村清志○, 大友亮介, 千葉隆弘, 苫米地司(北海道工業大学空間創造学部建築学科), 佐藤威(防災科学技術研究所)
C3-09	屋外試験電線による着雪観測- 2007年度 冬季 -	藤井敬太郎○(北海道電力株式会社), 高橋忠大(株式会社ジェイ・パワーシステムズ)
C3-10	送電線の現地気象推定手法の研究	渡邊幸樹○, 守護雅富(北海道電力), 和田浩治(電力中央研究所)
C3-11	アンカー頭部に作用する雪圧	阿部孝幸(KTB協会・技術員)

9月26日(金)13:00~15:45

<A会場>口頭発表

海氷, 衛星観測(座長: 館山一孝)

A4-01	オホーツク海における高解像海洋-海氷結合シミュレーション	藤崎歩美○, 山ロー(東京大学大学院工学系研究科)
A4-02	夏期海氷上のMelt pond面積の推定	館山一孝○, 榎本浩之(北見工業大学社会環境工学科), 白澤邦男(北海道大学低温科学研究所)
A4-03	2007年夏における北極海海氷の減少およびその後の変動解析	柴田啓貴○, 館山一孝, 榎本浩之(北見工業大学), 板谷広志(株式会社リブテック), 植西祐也(大東建託株式会社)
A4-04	JERS-1/SARとALOS/PALSARを用いた白瀬氷河の流速推定結果の比較	中村和樹○(産業技術総合研究所), 土井浩一郎, 澁谷和雄(国立極地研究所)
A4-05	森林がマイクロ波の輝度温度に及ぼす影響	佐々木孔明○, 榎本浩之, 館山一孝, 谷川朋範(北見工業大学)

凍土・凍上(座長: 原田鉦一郎)

A4-06	スピッツベルゲン島カップリンネ地域におけるアイスウェッジ及びソイルウェッジの分布と内部構造	渡邊達也(筑波大学)
A4-07	毛管束モデルによる凍土の不凍水量と透水係数の評価	渡辺晋生(三重大学大学院生物資源学研究科)
A4-08	スバルバルにおける氷楔破壊の観測	松岡憲知○(筑波大学大学院生命環境科学研究科), Hanne H. Christiansen(スバルバル大学極地地学教室)
A4-09	断熱路盤材等の効果測定結果	東海林更二郎○(NIPPONコーポレーション), 矢澤一樹(南部測量), 福田誠(アートン シビルテクノ), 熊谷浩二(八戸工業大学)
A4-10	非定常凍上解析の理論	宮田嘉明(FEAM 研究所)
A1-10 (A1から変更)	群馬県草津町氷谷における天然氷の形成過程(I)	和泉薫○(新潟大学災害復興科学センター), 山口健太郎(新潟大学大学院自然科学研究科), 河島克久(新潟大学災害復興科学センター)

9月26日(金)13:00~15:30

<B会場>口頭発表

吹雪(座長:堤拓哉, 杉浦幸之助)

- | | | |
|-------|---|--|
| B4-01 | 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化-(その1) Saltation発達過程の境界層の飛雪流量の空間分布に関する風洞実験- | 伊藤優○(東北大学大学院工学研究科 大学院生), 大風翼(NTTファシリティーズ), 持田灯(東北大学大学院工学研究科 教授), 富永禎秀(新潟工科大学工学部 教授), 根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), 吉野博(東北大学大学院工学研究科 教授), 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所) |
| B4-02 | 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化-(その2) 吹走距離と吹雪輸送量の普遍的関係について- | 大風翼○(NTTファシリティーズ), 持田灯(東北大学大学院工学研究科教授), 富永禎秀(新潟工科大学工学部教授), 根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), 吉野博(東北大学大学院工学研究科教授), 佐藤威(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所), 伊藤優(東北大学大学院工学研究科大学院生) |
| B4-03 | 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化-(その3) 雪粒子の流れ場へ及ぼす影響を組み込んだ新たな飛雪モデルの提案- | 持田灯○(東北大学大学院工学研究科教授), 大風翼(NTTファシリティーズ), 富永禎秀(新潟工科大学工学部教授), 吉野博(東北大学大学院工学研究科教授), 伊藤優(東北大学大学院工学研究科大学院生) |
| B4-04 | 建物周辺の非平衡流中の飛雪現象のモデル化-(その4) 立方体建物モデル周辺の屋外観測結果との比較によるモデルの予測精度の検証- | 富永禎秀○(新潟工科大学工学部教授), 大風翼(NTTファシリティーズ), 持田灯, 吉野博(東北大学大学院工学研究科教授), 伊藤優(東北大学大学院工学研究科大学院生) |
| B4-05 | 一回の吹雪における最大吹雪量計算の試み-2008年2月の長沼、同年4月の厚床の吹雪事例より- | 松澤勝○, 伊東靖彦, 武知洋太, 加治屋安彦((独) 土木研究所 寒地土木研究所) |
| B4-06 | 道路環境における吹雪時の視程評価に関する研究 | 武知洋太○, 伊東靖彦, 松澤勝, 加治屋安彦(独立行政法人土木研究所寒地土木研究所) |
| B4-07 | 降雪時における吹雪跳躍層の内部構造 | 根本征樹○, 佐藤威, 小杉健二, 望月重人((独) 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) |
| B4-08 | 風洞内の吹雪量分布について-雪面における横方向への雪粒子反発・射出の影響- | 佐藤威○, 小杉健二, 根本征樹, 望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) |
| B4-09 | 風洞内における跳躍雪粒子の電荷-質量比率の測定(2)-粒径と電荷量の関係- | 大宮哲○(北海道大学大学院 環境科学院), 佐藤篤司, 小杉健二, 望月重人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター) |
| B4-10 | 1987-1988年の全球気象データセットを用いた吹雪による昇華分布の広域分布 | 杉浦幸之助○, 大畑哲夫(海洋研究開発機構) |

9月26日(金)13:00~15:30

<C会場>口頭発表

建築構造, 防災計画, 都市計画, 室内環境(座長:沼野夏生, 前田博司)

- | | | |
|-------|-----------------------------|--|
| C4-01 | 個別要素法による屋根雪の滑動と破断の再現と応答性状 | 小林卓照○, 高橋徹(千葉大学大学院工学研究科), 高梨晃一(東京大学名誉教授) |
| C4-02 | 2005年豪雪時における木造2階建て建物の倒壊挙動 | 池本敏和○, 北浦 勝, 宮島昌克, 村田晶(金沢大学理工学研究域), 金子愛(京都大学大学院) |
| C4-03 | コンクリート部材の方位による温度差に関する研究 | 松村光太郎○(美作大学), 荒木紀人(美作大学大学院) |
| C4-04 | セメントを混入した壁土の凍結融解作用に関する実験的研究 | 荒木紀人○(美作大学大学院), 松村光太郎(美作大学) |
| C4-05 | 岐阜県西濃圏域における高齢者施設の安全性 | 前田博司(福井工業大学) |
| C4-06 | 安全で快適な雪国の高齢社会を支える地域づくりに向けて | 諸橋和行(財団法人日本システム開発研究所) |

C4-07	多雪市街地のための除雪支援マップの試作-山形 県新庄市のA町内会を対象に-	沼野夏生(東北工業大学工学部建築学科)
C4-08	北東北における高性能住宅の室内環境調査-その 2 高性能住宅の経済・環境性能-	佐々木 隆〇, 本間義規(岩手県立大学)